

# ポスターセッション プログラム

第1日目 2019年8月2日(金)

会場：神戸国際会議場 ポスター会場(3階 レセプションホール)

## 13:10～14:10 ポスターセッション1

座長：森信 暁雄(神戸大学医学部附属病院 膠原病リウマチ内科)  
黒田 悦史(兵庫医科大学 免疫学講座)

### P-14 シェーグレン症候群における口腔内病変と唾液中 EGF の関係： 唾液分泌促進薬、ステロイド薬による影響の評価

○東 直人<sup>1)</sup>、片田 圭宣<sup>2)</sup>、北野 幸恵<sup>1)</sup>、西岡 亜紀<sup>1)3)</sup>、関口 昌弘<sup>1)4)</sup>、北野 将康<sup>1)5)</sup>、  
佐野 統<sup>1)5)</sup>、松井 聖<sup>1)</sup>

1) 兵庫医科大学 内科学 リウマチ・膠原病科、2) 堺市立総合医療センター リウマチ膠原病内科、  
3) 西宮渡辺病院 リウマチ科、4) 兵庫県立西宮病院 リウマチ科、5) 京都岡本記念病院 リウマチ・膠原病内科

### P-15 有機ゲルマニウム化合物 Ge-132 による ATP との錯体形成を介した インフラマソーム活性抑制効果

○安積 遵哉<sup>1)</sup>、島田 康弘<sup>1)</sup>、武田 知也<sup>1)2)</sup>、麻生 久<sup>2)</sup>、中村 宜司<sup>1)</sup>

1) 株式会社浅井ゲルマニウム研究所、2) 東北大学大学院 動物機能科学講座 機能形態学分野

### P-16 炎症性サイトカインを用いたアトピー性皮膚炎の拡大シミュレーション

○須藤 麻希

大阪大学 理学研究科 生物科学専攻

### P-17 シアル酸認識受容体 Siglec の新規脂溶性リガンドの発見

○三宅 靖延、末松 梨絵、吉田 裕樹

佐賀大学 医学部 分子生命科学講座 免疫学分野

### P-18 全身性エリテマトーデスモデルマウスにおけるアダプタータンパク SH3BP2 の役割の解明

○河原 恭子<sup>1)</sup>、向井 知之<sup>1)</sup>、長洲 晶子<sup>1)</sup>、井関 将典<sup>2)</sup>、赤木 貴彦<sup>1)</sup>、長洲 一<sup>3)</sup>、  
植木 靖好<sup>4)</sup>、守田 吉孝<sup>1)</sup>

1) 川崎医科大学 リウマチ・膠原病学、2) 川崎医科大学 免疫学、3) 川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学、  
4) Department of Biomedical Sciences and Comprehensive Care Indiana University School of Dentistry

## 13:10～14:10 ポスターセッション2

座長：藤井 隆夫(和歌山県立医科大学医学部 リウマチ・膠原病科学講座)  
吉田 裕樹(佐賀大学医学部分子生命科学・免疫)

### P-19 当科における SAPHO 症候群 30 症例の臨床的特徴について (サイトカインプロファイルによる解析も含め)

○田村 誠朗、吉川 卓宏、壺井 和幸、横山 雄一、古川 哲也、橋本 哲平、森本 麻衣、  
東 直人、松井 聖

兵庫医科大学 内科学 リウマチ・膠原病科

**P-20** 病原因子 Zmp1 欠損マイコバクテリアによる T 細胞免疫応答への影響

○梅村 正幸<sup>1)2)3)</sup>、藏根 友美<sup>2)</sup>、中山 真彰<sup>4)</sup>、大原 直也<sup>4)</sup>、高江洲 義一<sup>1)2)5)</sup>、松崎 吾朗<sup>1)2)5)</sup>

- 1) 琉球大学 熱帯生物圏研究センター 分子感染防御学分野、
- 2) 琉球大学大学院 医学研究科 生体防御学講座、
- 3) 琉球大学 医学部 先端医学研究センター 動物実験分野、
- 4) 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 口腔微生物学分野、
- 5) 琉球大学 医学部 先端医学研究センター 再生医療分野

**P-21** Inflammasome antagonism by murine parainfluenza virus type 1 V protein

○田中 幸枝<sup>1)</sup>、小松 孝行<sup>2)</sup>、森田 奈央子<sup>2)</sup>、内記 良一<sup>2)</sup>、小出 直樹<sup>2)</sup>

- 1) 福井大学 医学部 分子生命化学、2) 愛知医科大学 医学部 感染・免疫学講座

**P-22** 治療抵抗性の高安動脈炎症例における Tocilizumab 治療下での血清 IL-6 測定の意義について

○壺井 和幸、野口 和照、横山 雄一、古川 哲也、中野 真依、荻田 千愛、田村 誠朗、吉川 卓宏、橋本 哲平、森本 麻衣、東 直人、松井 聖

- 兵庫医科大学 内科学 リウマチ・膠原病科

**P-23** Regnase-1 degradation is crucial for interleukin-33- and interleukin-25-mediated ILC2 activation

○松下 一史<sup>1)</sup>、田中 宏樹<sup>2)</sup>、審良 静男<sup>2)</sup>、安田 好文<sup>1)</sup>、黒田 悦史<sup>1)</sup>

- 1) 兵庫医科大学 免疫学講座、2) 大阪大学免疫学 免疫学フロンティア研究センター 自然免疫学分野

13:10~14:10 **ポスターセッション3**

座長：松井 聖(兵庫医科大学内科学リウマチ・膠原病科)

原 博満(鹿児島大学大学院医歯薬学総合研究科免疫学)

**P-24** IL-1/IL-33によるマウス子宮内膜症病変形成の促進

○加藤 徹<sup>1)</sup>、安田 好文<sup>2)</sup>、松下 一史<sup>2)</sup>、廣田 誠一<sup>3)</sup>、善本 知広<sup>2)</sup>、黒田 悦史<sup>2)</sup>、柴原 浩章<sup>1)</sup>

- 1) 兵庫医科大学 産科婦人科学、2) 兵庫医科大学 免疫学、3) 兵庫医科大学 病理学・病理診断部門

**P-25** Staphylococcus aureus 感染における TLR2 欠損による感染防御反応の異常

○伊 敏、小華和 柁志

- 北海道大学医学研究院 中央研究部門

**P-26** Photopic light inhibits retinal inflammation through down-regulation of  $\alpha$ 1A-adrenoreceptor

○上村 大輔、田中 勇希、村上 正晃

- 北海道大学 遺伝子病制御研究所 大学院医学院 分子神経免疫学

**P-27** キャッスルマン病、リウマチ、健常人：サイトカイン・ケモカインパターンによる疾患特性から疾患分類への挑戦

○宇野 賀津子<sup>1)</sup>、吉崎 和幸<sup>2)</sup>、谷川 美紀<sup>1)2)</sup>、藤宮 仁<sup>3)</sup>

- 1) 公益財団法人ルイ・パストゥール医学研究センター、2) 大阪大学 産業科学研究所、
- 3) 株式会社ダイナコム

座長：梶島 健治(京都大学大学院医学研究科 皮膚科学)

村上 正晃(北海道大学 遺伝子病制御研究所 大学院医学院 分子神経免疫学分野)

**P-28** IRF5 siRNA 含有生分解性脂質ナノ粒子はコンカナバリン A 誘導性肝障害を改善する

○川瀬 航<sup>1)</sup>、黒滝 大翼<sup>1)</sup>、鈴木 裕太<sup>2)</sup>、石原 比呂之<sup>2)</sup>、藩 龍馬<sup>1)</sup>、佐藤 豪<sup>1)</sup>、  
柳井 秀元<sup>3)</sup>、谷口 維紹<sup>3)</sup>、塚原 克平<sup>2)</sup>、田村 智彦<sup>1)</sup>

1) 横浜市立大学 大学院医学研究科 免疫学、2) エーザイ株式会社 hhc データクリエーションセンター、  
3) 東京大学 先端科学技術研究センター 炎症疾患制御分野社会連携研究分野

**P-29** トキソプラズマ慢性感染におけるストレスと免疫応答の相互作用  
—漢方「瀉心湯」の効果に注目して

○新庄 記子<sup>1)</sup>、彦坂 健児<sup>1)</sup>、野呂瀬 一美<sup>1)</sup>、吉田 裕樹<sup>2)</sup>

1) 千葉大学大学院 医学研究院 感染生体防御学、2) 佐賀大学 医学部 免疫学

**P-30** 構造安定化 lymphotactin/XCL1 によるがん免疫誘導機構

○亀井 萌百<sup>1)</sup>、松尾 一彦<sup>1)</sup>、北畑 孝祐<sup>1)</sup>、義江 修<sup>2)3)</sup>、中山 隆志<sup>1)</sup>

1) 近畿大学 薬学部 化学療法学研究室、2) 近畿大学 医学部 名誉教授、3) The Kampo and Health Institute

**P-31** 乾癬の発症および重症化における Th17 細胞遊走を介した  
ケモカイン受容体 CCR4 の役割

○北畑 孝祐<sup>1)</sup>、松尾 一彦<sup>1)</sup>、有馬 優香<sup>1)</sup>、岩間 有咲<sup>1)</sup>、長久保 大輔<sup>2)</sup>、義江 修<sup>3)4)</sup>、  
中山 隆志<sup>1)</sup>

1) 近畿大学 薬学部 化学療法学研究室、2) 姫路獨協大学 薬学部 衛生化学研究室、  
3) 近畿大学 医学部 名誉教授、4) The Kampo and Health Institute

11:00～11:45 **ポスターセッション5**

座長：大村 浩一郎（京都大学 免疫・膠原病内科）  
田川 陽一（東京工業大学生命理工学院）

**P-32** 筋修復に対するケモカイン受容体 CCR4 欠損の影響

○東山 慎太郎<sup>1)</sup>、松尾 一彦<sup>1)</sup>、畑 綾香<sup>1)</sup>、義江 修<sup>2)3)</sup>、中山 隆志<sup>1)</sup>

1) 近畿大学 薬学部 化学療法学研究室、2) 近畿大学 医学部 名誉教授、3) The Kampo and Health Institute

**P-33** ケモカイン受容体 CCR4 はアトピー性皮膚炎に重要な役割を果たす

○長尾 遥佳<sup>1)</sup>、松尾 一彦<sup>1)</sup>、長久保 大輔<sup>2)</sup>、義江 修<sup>3)4)</sup>、中山 隆志<sup>1)</sup>

1) 近畿大学 薬学部 化学療法学研究室、2) 姫路獨協大学 薬学部 衛生化学研究室、  
3) 近畿大学 医学部 名誉教授、4) The Kampo and Health Institute

**P-34** 交差反応抗体産生における IL-4 依存的胚中心反応の必要性

○矢島 泰生<sup>1)</sup>、宮内 浩典<sup>2)</sup>、久保 允人<sup>1)2)</sup>

1) 東京理科大学大学院 生命科学研究所 生命科学専攻、  
2) 理化学研究所 生命科学センター サイトカイン制御チーム

**P-35** 潰瘍性大腸炎患者に対するインフリキシマブの有効性と  
治療前の血清サイトカインの関連性の検討

○西田 裕

大阪市立大学大学院医学研究科 消化器内科学

11:00～11:45 **ポスターセッション6**

座長：藤本 隆（奈良県立医科大学リウマチセンター）  
山崎 晶（大阪大学 微生物病研究所 分子免疫制御分野）

**P-36** 高齢関節リウマチ患者における生物学的製剤長期継続率の検討  
～ FIRST registry より～

○河邊 明男<sup>1)</sup>、中野 和久<sup>1)</sup>、久保 智史<sup>1)</sup>、中山田 真吾<sup>1)</sup>、岩田 慈<sup>1)</sup>、花見 健太郎<sup>1)</sup>、  
福興 俊介<sup>1)</sup>、宮川 一平<sup>1)</sup>、山口 絢子<sup>1)</sup>、宮崎 佑介<sup>1)</sup>、吉成 紘子<sup>1)</sup>、浅川 剛<sup>2)</sup>、  
田中 良哉<sup>1)</sup>

1) 産業医科大学 医学部 第一内科学講座、2) 産業医科大学 情報管理センター

**P-37** ケモカイン受容体 CCR4 の Th17 増殖を介した腫瘍免疫活性化における役割

○細川 隼矢<sup>1)</sup>、松尾 一彦<sup>1)</sup>、義江 修<sup>2)3)</sup>、中山 隆志<sup>1)</sup>

1) 近畿大学 薬学部 化学療法学研究室、2) 近畿大学 医学部 名誉教授、3) The Kampo and Health Institute

**P-38** ケモカイン受容体 CCR4 を標的とした Th2 細胞遊走阻害によるアトピー性皮膚炎治療

○須佐美 陽子、松尾 一彦、長尾 遥佳、中山 隆志

近畿大学 薬学部 化学療法学研究室

**P-39** ケモカイン受容体 CCR4 を介した Treg による抗原特異的免疫応答抑制メカニズム

○森末 悠亮<sup>1)</sup>、松尾 一彦<sup>1)</sup>、亀井 萌百<sup>1)2)</sup>、山本 真也<sup>1)</sup>、東山 慎太郎<sup>1)</sup>、義江 修<sup>2)3)</sup>、  
中山 隆志<sup>1)</sup>

1) 近畿大学 薬学部 化学療法学研究室、2) 近畿大学 医学部 名誉教授、3) The Kampo and Health Institute

座長：中野 和久(産業医科大学第1内科学講座)

善本 隆之(東京医科大学医学総合研究所 免疫制御研究部門)

**P-40** ストレス応答性サイトカインによる抗ウイルス自然免疫機構の制御

○小野口 和英、望月 幸村、米山 光俊

千葉大学 真菌医学研究センター 感染免疫分野

**P-41** 死細胞由来分子による免疫応答制御機構の解析

○柳井 秀元

東京大学先端科学技術研究センター 炎症疾患制御分野

**P-42** 内在性 RNA による炎症誘導機構の解明と抑制方法の開発

○根岸 英雄<sup>1)4)</sup>、遠藤 信康<sup>4)</sup>、中島 由希<sup>2)4)</sup>、西山 達明<sup>3)</sup>、西尾 純子<sup>2)4)</sup>、土肥 武<sup>3)</sup>、  
谷口 維紹<sup>2)4)</sup>

1) 東京大学 医科学研究所 感染・免疫部門 ワクチン科学分野、

2) 東京大学 先端科学技術研究センター 炎症・免疫制御学社会連携研究部門、

3) 興和株式会社 東京創薬研究所、4) 東京大学 生産技術研究所 炎症・免疫制御学社会連携研究部門

**P-43** ITAM-Card9 経路の GM-CSF 受容体シグナルへの関与

○飯笹 英一<sup>1)</sup>、三山 英夫<sup>1)</sup>、豊永 憲司<sup>2)</sup>、原 博満<sup>1)</sup>

1) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 感染防御学講座 免疫学、2) 大阪大学微生物病研究所 分子免疫制御分野

座長：川人 豊(京都府立医科大学 免疫内科学)

安田 好文(兵庫医科大学 免疫学)

**P-44** 関節リウマチ(RA)における Tofacitinib と Tocilizumab の臨床効果の比較検討

○吉成 紘子<sup>1)</sup>、久保 智史<sup>1)</sup>、中野 和久<sup>1)</sup>、齋藤 和義<sup>2)</sup>、中山田 真吾<sup>1)</sup>、花見 健太郎<sup>1)</sup>、  
岩田 慈<sup>1)</sup>、福與 俊介<sup>1)</sup>、宮川 一平<sup>1)</sup>、河邊 明男<sup>1)</sup>、宮崎 佑介<sup>1)</sup>、田中 良哉<sup>1)</sup>

1) 産業医科大学 医学部 第一内科講座、2) 戸畑総合病院 リウマチ内科

**P-45** 腫瘍組織におけるケモカイン CCL28 の発現とその役割

○山本 真也<sup>1)</sup>、松尾 一彦<sup>1)</sup>、山崎 真子<sup>1)</sup>、長久保 大輔<sup>2)</sup>、義江 修<sup>3)4)</sup>、中山 隆志<sup>1)</sup>

1) 近畿大学 薬学部 化学療法学研究室、2) 姫路獨協大学 薬学部 衛生化学研究室、

3) 近畿大学 医学部 名誉教授、4) The Kampo and Health Institute

**P-46** B細胞上の FcγRIIb 発現に与える IL-21 の影響

○藤岡 数記

京都府立医科大学大学院 免疫内科学

**P-47** IL-4 依存的に誘導される抗インフルエンザ広域中和抗体

○宮内 浩典<sup>1)</sup>、矢島 泰生<sup>2)</sup>、竹田 誠<sup>3)</sup>、久保 允人<sup>1)2)</sup>

1) 理化学研究所 生命医科学研究センター サイトカイン制御研究チーム、

2) 東京理科大学生命医科学研究センター 分子病態学研究部門、3) 国立感染症研究所 ウイルス三部